

第2回 令和6年3月3日（日曜日）14時00分～15時00分

「米粉で作る三色蒸しパン（イチゴ、抹茶、チョコ）」

【定員】

各回 20 世帯程度

【対象】

小学生以上

小学生は保護者様のサポートがあれば参加可能です。

中学生以上はお子様だけの参加も可能です。

ご家族やご友人との参加でより一層楽しめます♪

【開催方法】

オンライン開催（Zoom 使用）

※申込〆切：令和6年2月25日（日曜日）

※申込方法等詳細につきましては、以下の HP をご覧ください。

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/240205.html>

【お問合せ先】

近畿農政局 生産部生産振興課 担当者：谷口、隅井

代表：075-451-9161（内線 2347）ダイヤルイン：075-414-9021

○ 「官庁公開フェスティバル 2024」の御案内

農林水産省近畿農政局（京都市）は、「官庁公開フェスティバル 2024」を開催します。当日は、農林水産省政策説明等、近畿農政局の業務紹介及び若手職員による座談会等を予定しています。

国家公務員を目指している方、農林水産省（近畿農政局）について知りたいという方は、是非御参加ください。

参加を希望される方は、下記概要を参照の上、御希望の開催時間を選んで、「予約申込先」から予約をお願いします。

なお、予約受付は令和6年2月14日（水曜日）午前10時からとさせていただきます。

【開催日】

令和6年3月5日（火曜日）

行政、

農業技術系（農学、化学、物理、機械、デジタル・電気・電子）、
農業土木・調査計画系（農業農村工学、機械、デジタル・電気・電子、土木、
農学、物理、化学）

【開催場所】

（農業土木・調査計画系）は下記の場所で行います。

〒602-8054

京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町（京都農林水産総合庁舎）

近畿農政局 第2会議室

【開催時間】

（行政）

第1回 10時00分～11時30分 オンライン

第2回 15時30分～17時00分 オンライン

（農業技術系）

第1回 13時00分～14時30分 オンライン

（農業土木・調査計画系）

第1回 10時00分～11時30分 対面、オンライン

第2回 13時00分～14時30分 対面、オンライン

第3回 15時30分～17時00分 対面、オンライン

※対面での開催が難しいと判断した場合は、オンラインに切り替える場合がございます。

【内 容】

(1) 業務紹介

(2) 若手職員との座談会等

★都合により内容を変更する場合があります。

※予約申込等詳細につきましては、以下のHPをご覧ください。

「「庁公開フェスティバル2024」の御案内」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/kinki/soumu/jinji/240131.html>

【お問合せ先】

近畿農政局 総務課人事第1係 担当者：外濱、平田、本田

ダイヤルイン：075-414-9032

○ 「Cooking Challenge!! 2023」実演審査会及び表彰式を行いました

近畿農政局は大阪ガスネットワーク株式会社と共催し、令和6年1月20日（土曜日）に「おむすびでつなぐ食と農」をテーマにした「Cooking Challenge!! 2023」の実演審査会を大阪市のhu+g MUSEUM(ハグミュージアム)にて開催しました。

※詳細につきましては、以下の以下のHPをご覧ください。

「Cooking Challenge!! 2023」実演審査会及び表彰式を行いました(近畿農政局HP)

https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/240130_22.html

【お問合せ先】

近畿農政局 消費・安全部 消費生活課 担当者：食育担当

ダイヤルイン：075-414-9771

○ BUZZMAFF「となりの近畿」【それが和歌山流！？】有田みかん収穫術

「となりの近畿」では、若手職員を中心に、となりにあるとほっこりするような近畿農業の魅力をお届けします。

今回は甘さが光る「有田みかん」をテーマに、なかなか習得が難しい「和歌山取り」の方法や、選果の様子、そしておいしいみかんの見分け方など、内容盛りだくさん動画となっています！

私たちが日々食べているものがどのように生産されているのか。その現場を知る一つの機会となれば幸いです。

※動画等の詳細につきましては、以下のHPをご覧ください。

「BUZZMAFF ばずまふ（農林水産省）」(外部リンク：YouTube)

<https://www.youtube.com/watch?v=N3HiLL-FtG4>

「BUZZ MAFF『となりの近畿』」(近畿農政局)

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/video/b10.html>

○ 地域の農林水産物6産品を地理的表示(GI)として登録

地理的表示(GI)保護制度は、その地域ならではの自然的、人文的、社会的な要因・環境の中で育まれてきた品質、社会的評価等を有する農林水産物・食品の名称を、その地域における知的財産として保護するものです。

農林水産省は、学識経験者からの意見聴取等を経て、令和6年1月29日（月曜日）に、地理的表示法に基づき、ぐしちゃんピーマン（沖縄県）、大野豆（香川県）、

青森の黒にんにく（青森県）、備前黒皮かぼちゃ（岡山県）、淡路島3年とらふぐ（兵庫県）、西わらび（岩手県）の6産品を地理的表示として登録（登録番号第140号から145号まで）しましたので、お知らせします。

※詳細につきましては、以下のHPをご覧ください。

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/tiiki_syokuhin/240129.html

【お問合せ先】

近畿農政局経営・事業支援部輸出促進課 担当者：知的財産担当

ダイヤルイン：075-414-9025

- 令和5年度「強い農業づくり総合支援交付金」及び「産地生産基盤パワーアップ事業」の取組事例セミナーの開催について

農林水産省では、食料・農業・農村基本法について、「食料安全保障の抜本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」、「人口減少下における生産水準の維持・発展と地域コミュニティの維持」の観点から改正を行い、令和6年の通常国会への提出を目指すこととしています。

今後、基本法の改正を踏まえた新しい農業の姿を生産現場で実践、実装していくためには、「強い農業づくり総合支援交付金」及び「産地生産基盤パワーアップ事業」の活用を通じ、産地の生産基盤強化に必要となる施設の整備を引き続き推進していく必要があります。

このため、目指すべき食料・農業・農村の姿の実現に向けて、中長期的な視点に立った施設整備の活用方策について、優良事例を基に横展開する機会を提供するため、農業者をはじめ関係者を対象としたセミナーを開催します。

【開催テーマ】

新たな「食料・農業・農村基本法」の現場実装に向けて

（「強い農業づくり総合支援交付金」及び「産地生産基盤パワーアップ事業」の取組事例の紹介）

【開催日時及び開催方法】

日 時：令和6年3月5日（火曜日）14時00分から17時00分まで

方 法：農林水産省7階講堂

【プログラム】

- (1)趣旨説明
- (2)全国事業の取組事例
- (3)産地の取組事例(静岡県、石川県、三重県、高知県、佐賀県)
- (4)質疑応答

※申込〆切：令和6年2月29日（木曜日）

※申込方法等詳細につきましては、以下のHPをご覧ください。

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/suisin/240209.html>

【お問合せ先】

農林水産省 農産局総務課生産推進室 担当者：竹川、玉那覇、鎌田

代表：03-3502-8111（内線4717）ダイヤルイン：03-3502-5945



※ 当メール情報についてのご意見・ご感想や「こんな情報を送ってほしい」などのご要望がございましたら、以下の地方参事官ホットラインまでお気軽にお寄せください。

メール情報の配信停止・配信先変更ご希望の方は、その旨を記載し、このメールに返信願います。

農林水産省近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

地方参事官ホットライン

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

電話:075-414-9015

メールアドレス：kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp



近畿農政局 地方参事官室（京都府担当）

〒602-8054

京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

TEL：075-414-9015

E-MAIL: kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp

